

タクシーアプリを提供する S.RIDE、英 Wayve と協業し、 運転支援・自動運転 AI 開発に活用する公道データの収集を本日開始

タクシーアプリ「S.RIDE[®]（エスライド）」を提供する S.RIDE 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：橋本洋平、以下 S.RIDE）は、AI を活用した自動運転ソフトウェアを提供する英 Wayve Technologies 社（本社：英国 ロンドン、CEO：Alex Kendall、以下、Wayve）と、日本の公道でのデータ収集に関するパートナーシップを締結し、本日より首都圏を中心とした公道データの収集を開始します。



■ Wayve のデータ収集パートナーとして、本日より公道データ収集を開始

S.RIDE は、Wayve が開発する運転支援・自動運転向け AI モデルの学習用に、日本の交通環境や運転特性といった公道データを収集[※]します。収集対象は、交差点や信号といった道路状況、車両や歩行者の動き、道路周辺の環境など、幅広い交通シナリオにわたります。これらのデータは、日本の道路事情に適した、安全で高知能な AI を活用する自動運転システムの開発に不可欠なものです。

データ収集は、本日より東京都内で事業を展開する株式会社グリーンキャブと連携して開始します。以降、国際自動車株式会社、寿交通株式会社、大和自動車交通株式会社、チェッカーキャブ無線協同組合とも、順次連携を予定しています。

※収集したデータは AI モデルの学習支援のみに使用され、プライバシー保護および関連法令・規制を厳守のうえ運用されています。

S.RIDE は、自動運転時代に向けて技術革新が進む中、事業の差異化の源泉となる新規の高付加価値サービスをソニーの AI/IT 技術をベースに創出してきました。「革新的なモビリティサービスで、心動かす移動体験を創る。」という Purpose（パーパス、存在意義）のもと、新たな移動体験の提供やライフスタイルの提案を通して、モビリティサービス市場の変革を牽引していきます。

■タクシーアプリ「S.RIDE（エスライド）」とは

タクシーアプリ「S.RIDE」 <https://www.sride.jp/jp/>

ソニーグループ株式会社が保有する AI と IT 技術を活用して開発したタクシーアプリ

対応エリア：<https://www.sride.jp/jp/area/>

宮城県/茨城県/埼玉県/千葉県/東京都/神奈川県/愛知県/石川県/大阪府

主なアプリ機能：

- ・個人向けおよび法人向けのタクシーの配車（いますぐ呼ぶ/予約(空港定額含む)/事前確定運賃）
- ・クレジットカードの事前登録によりアプリからの配車でスムーズなネット決済
- ・流しからの乗車でも車載タブレットからネット決済が可能な S.RIDE WALLET（エスライドウォレット）
- ・経費精算プログラムとの連携 / メールでの電子領収書発行

対応決済：Visa / Mastercard / JCB / American Express / Diners Club / Apple Pay /
CAB CARD モバイル決済

アプリ DL：

App Store：<https://apps.apple.com/jp/app/id1458325928>

Google Play：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.sride.userapp>

■S.RIDE 株式会社

会 社 名	： S.RIDE 株式会社
住 所	： 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター5 階
設 立	： 2018 年 5 月 31 日
代 表 者	： 橋本 洋平
事 業 内 容	： タクシーアプリ「S.RIDE」の提供およびタクシー事業者等に向けた配車ソフトウェア・システム他の企画・開発・サービス提供
サイト URL	： https://www.sride.jp/jp/
YouTube	： https://www.youtube.com/channel/UC7Pwhc_HOfiqZzmbAAi5WpA
Facebook	： https://www.facebook.com/S.RIDE.TAXI
X (Twitter)	： https://twitter.com/SRIDE_TAXI
Instagram	： https://www.instagram.com/s.ride_official/

※“S.RIDE”(エスライド)は S.RIDE 株式会社の登録商標です。